

注意：IPStar-to-電話モードの利用方法につきましては、補足マニュアル第3章に記されております。
ご利用になる前にぜひ目をお通し下さい。

a IPStar-to-Phone Mode

◆相手側にIPStarがない場合、相手の電話と接続して通話するモードです。



1. 受話器を持ち上げてIPStarの ボタンを押して下さい。
2. この時パネル上にReady for Dialが点滅しはじめ準備完了音を鳴らします。
3. 準備完了音が聞こえたら、普通に長距離電話を掛ける要領で電話番号を押して下さい。
国際電話の場合：〔国際発信番号〕 + 〔国番号〕 + 〔エリア番号〕 + 〔電話番号〕
(例) 日本→米国 0 0 1 1 9 0 9 5 5 5 1 2 3 4
国内長距離電話の場合：〔エリア番号〕 + 〔電話番号〕
(例) 03-5555-1234 : 0 3 5 5 5 5 1 2 3 4
4. IPStar液晶パネル上に接続状態が表示されます。この間にポイントの残量を確認することができます。
5. そのまま少しお待ちになるか受話器を戻してお待ち下さい。接続されたらIPStarがベルを鳴らしてお知らせしますので、受話器を取って通話を始めて下さい。

b IPStar-to-IPStar Mode

◆相手側にもIPStarがある場合、IPStar同士で通話するモードです



1. まず相手側にIPStarが正しくインストールされているかを確認して下さい。
 2. 最初は通常の長距離電話を掛ける方法で相手に電話をして下さい。
 3. 相手が受話器を取った時、IPStar同士で通話することを告げて下さい。
 4. その後でどちらか一方がIPStarの ボタンを押せば長距離電話は切断され、双方のIPStarは自動的にインターネットに接続します。
- 注意：ボタンを押さない側は2個の長音を聞きIN Progress等の文字が現れた後に受話器を戻します。一方がボタンを押している時、相手もボタンを押すとオンライン出来ません。
5. 液晶パネル上に接続状態が表示されます。そのまま少しお待ちになるか受話器を戻してお待ち下さい。接続されたらIPStarがベルを鳴らして双方にお知らせしますので、受話器を取って通話を始めて下さい。

c Direct-Link Mode

◆相手側にもIPStarがある場合、IPStarの識別番号を利用して通話するモードです。

1. まずあなたか相手のどちらかのIPStarをインターネットに接続された状態にして、もう一方の相手からの呼び出しを待つ必要があります。
2. 受話器をあげ、IPStarの ボタンを押して受話器を置いて下さい。
3. IPStarの液晶パネルに「#」のマークが現れます。このマークが「@」マークに変わったらインターネットへの接続が完了したということです。
4. 以上で待つ側の手順は終了しました。以下の手順はもう一方の呼び出す側の方のみ行って下さい。
5. 受話器を取ってIPStarの ボタンを押してください。
6. この時パネル上にReady for Dialが点滅しはじめ準備完了音を出します。
7. 準備完了音が聞こえたら、下記方式で相手側の6桁のID識別番号を入力して下さい。
〔電話機上の*ボタン〕 + 〔6桁のID識別番号〕 例 *123456
8. 液晶パネル上に接続状態が表示されます。そのまま少しお待ちになるかまたは受話器を戻してお待ち下さい。接続されたらIPStarがベルを鳴らしてお知らせしますので、受話器を取って通話を始めて下さい。

注意：通話中、音声途切れがちになる、あるいは音声の遅れが著しい場合は、インターネット上の回線の混雑が原因でありIPStar自体とは関係ありません。
その場合は弊社がおすすめするISPあるいはその他のISPに切替えてご使用下さい。

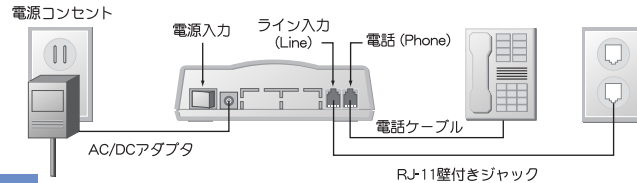
1 Before You Start

インターネットプロバイダー(ISP)に加入して下記の情報を入手してください。
1) アクセスポイントの電話番号 2) ユーザー名 3) パスワード

注意：IPStarは標準的なPPPインターネットとのみ接続できます。その他の商業ネットワーク(例えばAmerica online(AOL等)には接続できません。

2 Installation of IPStar

下記の図を参考にしてIPStarを取り付けてください。

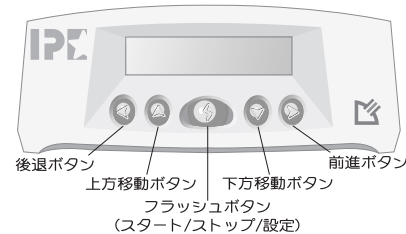


3 Input Data from Telephone Keypad



1つ手前の選択に戻る 次を選択に進む
選択の指定または編集モードへの移行

Key	Characters
[1]	1 ~ ! # \$ % ^ & * () _
[2]	2 a b c A B C
[3]	3 d e f D E F
[4]	4 g h i G H I
[5]	5 j k l J K L
[6]	6 m n o M N O
[7]	7 p q r s P Q R S
[8]	8 t u v T U V
[9]	9 w x y z W X Y Z
[0]	0 . , @



4 Input Basic Information

ここでは 1. Before you Start(始める前に)に記載されているインターネットプロバイダー(ISP)から入手した 1), 2), 3) の情報をIPStarに入力します。

1. IPStar上の ボタンを 2 秒間押し続けるとパネルにISP PHONE NOと表示されます。電話器の を押して設定を開始します。
2. 上に述べた電話のボタンによる入力方法を参考にしてアクセスポイントの電話番号を入力します。入力が終わったらIPStar上の ボタンを押して確認して終了して下さい。
3. 続いて電話器上の ボタンを押すとパネルにISP USER IDと表示されますので、 を押して設定を開始しましょう。
4. ユーザー名を入力して下さい。入力が終わったらIPStar上の ボタンを押して確認して終了して下さい。
5. 再び ボタンを押すとパネルにISP PASSWORDと表示されます。 を押して設定を開始しましょう。
6. パスワードを入力して下さい。(例 123と入力する時は、 と入力)入力が終わったらIPStar上の ボタンを押して確認して終了して下さい。
7. 入力が完了しました。続けて をEXIT SETUPが出るまで押し続けて下さい。 を押し設定モードを終了して下さい。

5 Input Data Required for IPStar-to-Phone Mode

注意：IPStar-to-電話モードの利用方法につきましては、補足マニュアル第3章に記載しております。ご利用になる前にぜひ目をお通し下さい。

1. IPStar上の ボタンを 2 秒間押し続けるとパネルにISP PHONE NOと表示されます。受話器を取って電話機の を液晶パネルにITSP SETUPと表示されるまで押し続けて下さい。
2. 電話機の を押すとパネルにITSP ACCOUNTと表示されます。再度 を押して設定を開始しましょう。
3. 日本版IPStarの場合はITSPアカウントの入力は必要ありませんので、IPStar上の ボタンを押して確認して終了します。
4. 上に述べたステップを繰り返しYOUR PHONE NO, LONG DIST CODE, INT'L CODE, COUNTRY CODEなどデータを入力して下さい。
日本の場合： あなたの電話番号 0 0 0 1 8 1
5. 入力が完了しました。続けて をパネルにEXIT TO MAINと表示されるまで押し続けて下さい。 を押して終了した後、続けて をEXIT SETUPが出るまで押し続けて下さい。 を押し設定モードを終了しましょう。

6 ISP Test

入力完了後、下記ステップで入力したデータで正常に動作するかどうかテストして下さい。

1. IPStar上の ボタンを 2 秒間押し続けるとパネルにISP PHONE NOと表示されます。受話器を取って電話機の をパネルにINTERNET SETUPが出るまで押し続けて下さい。
2. を押すとACTIVE ISPと表示されます。そこで を押すとISP TESTと表示されます。
3. を押すとIPStarが、実際に正常動作するかどうかをテストします。少しお待ち下さい。
4. テストが完了すると、パネルに次のいずれかの表示がされますのでご注意ください。
1) Passed Waitと表示されたら設定成功です。
2) Failure Waitと表示されたら入力したデータに誤りがあります。上のステップを再度繰返してISP情報などのデータを入力しなおして下さい。
5. テスト完了後、パネルにEXIT TO MAINと表示されるまで を押し続けて下さい。 を押して閉じた後、再度 を押し続けてEXIT SETUPと表示されたら、 を押し設定モードを終了して下さい。